

「町田市産業振興計画19-28」前期実行計画 2020年度取り組み結果

※凡例  
【評価】  
◎ 予定以上に進んでいる  
○ 予定通りに進んでいる  
△ 予定通りに進んでいない

施策	個別施策名	項番	指標	目標値 (2023年度)	2019年度 達成状況	2020年度				総括(2020年度の評価の要因及び2021年度以降の課題)	
						達成状況	市の事業費 (千円)	取り組み内容(達成状況の内訳)	評価		
1 「立ち上げる」チャレンジ	(1) 起業・創業の魅力を伝える	① 幅広い世代に向けた起業・創業の魅力発信【拡充】	1	(1) セミナーの実施回数	3回/年	4回/年	14回/年	2,796	まちだキッズアントレプレナープログラム IT教室(8月 6回) マネー教室(9月 1回) 発明体験教室(10月 1回) 子ども起業塾(11月 1回) まちだキッズ発明体験教室(5月、3月 2回) まちだ未来ビジネスプランコンテスト(2月 1回) 高校生向けセミナー(1月、2月 2回)	◎	「まちだキッズアントレプレナープログラム」は応募者が多かったため、開催回数を増やして対応しました。一部の講座ではオンラインに切り替えましたが、オンラインでは期待する効果を得ることが難しい内容もあったため、内容や開催方法の検討が必要です。また、学校との連携事業については、学校ごとに温度差があるため、個別にアプローチをすることで、関係強化を図ります。
		② 起業・創業への第一歩を支援【継続】	2	(1) 創業スクールの参加者数	250名(累計)	133名(累計)	216名/年 349名(累計)	0	創業スクール(9月~11月) 無料セミナー:18名、750回動画視聴 本格コース:会場24名、オンライン71名 副業コース:会場19名、オンライン84名	◎	「副業コース」の人气が高く、時代の傾向を掴み取ることができました。今後もニーズにあった講座内容を設定し、創業希望者の知識習得を支援します。
			3	(2) 女性向けセミナーの参加者数	100名(累計)	48名(累計)	15名/年 63名(累計)	0	まちだ女性創業スクール(10~11月)	◎	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、9月に予定していた「まちだプチ起業セミナー」は中止となりました。セミナーの内容について、受講者がニーズに応じて参加できるように、カリキュラムを検討する必要があります。
	(2) 想いを形にするためのサポート	① 起業・創業の実現に向けたニーズに沿った支援【継続】	4	(1) 「起業家カード」の発行枚数	700枚(累計)	210枚(累計)	194枚/年 404枚(累計)	1,301	町田新産業創造センター107枚 町田商工会議所87枚 「町田創業プロジェクト」のセミナー参加者数 1,108人(前年度比128人増) 「町田創業プロジェクト」の証明書発行件数 142件(前年度比24件増)	◎	創業者数の増加に向け、創業関連セミナーの受講者をさらに増やす必要があります。
			5	(2) 町田商工会議所、町田新産業創造センターにおける創業相談件数	2,500件(累計)	433件(累計)	415件/年 848件(累計)	1,920	町田商工会議所172件 町田新産業創造センター243件	△	2020年度は、創業に関する個別相談件数は、前年度と比較して減少しました。引き続き、「町田創業プロジェクト」の周知を行い、セミナーや個別相談等による創業者支援を進めるとともに、創業後の事業継続支援をさらに強化する必要があります。
		② 起業・創業支援の担い手の拡充【拡充】(★)	6	(1) 民間の創業支援機関同士が連携した事業件数	2件/年	1件/年	1件/年	0	市内3か所の創業支援機関が連携して、「まちだ未来ビジネスアイデアコンテスト2020」を開催 プラン募集開始(10月) 最終審査会(2月)	△	2020年度のビジネスアイデアコンテストは47件、124名の応募がありました。また、民間創業支援機関が主催するセミナーに、町田新産業創造センターのインキュベーションマネージャーが講師として招かれるなど、交流がありました。引き続き、創業支援機関同士の連携の強化を図る必要があります。
			7	(2) 創業支援施設の立地件数	2件(累計)	1件(累計)	1件(累計)	0	中心市街地活性化奨励制度のパンフレットを関連機関に配布	○	2020年度は、新たな創業支援施設の立地はありませんでした。引き続き、市ホームページやパンフレットにより、創業支援施設等の立地奨励制度の周知を行います。
	(3) 起業・創業後の事業拡大を後押し	① 起業・創業初期の経営支援【拡充】(★)	8	(1) マッチングイベントの実施回数	2件/年	2件/年	0件/年	0	まちだ創業プロジェクト交流会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止	△	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、交流会は対面による開催が望ましいと判断したため、中止となりました。引き続き、ウィズコロナでの交流会の開催方法を検討していきます。
			9	(2) アフターフォロー体制の構築	支援体制構築及び実施	実施	実施	0	事業者同士の情報交換やマッチングが行える場の提供	○	町田新産業創造センターでは、Facebookを利用した情報交換を行っています。創業後の事業継続支援をさらに強化する必要があります。
		② 起業・創業後の事業拡大に向けた資金調達の支援【拡充】	10	(1) クラウドファンディングの支援件数	10件(累計)	3件(累計)	4件/年 7件(累計)	450	町田新産業創造センターの支援により、4件実行	◎	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、例年、年に1~2回開催しているセミナーを開催することができませんでした。今後は、セミナー等を継続的に開催し、クラウドファンディングの普及啓発や、町田新産業創造センターによる支援を周知を図り、支援件数の増加につなげます。
			11	(2) 市の融資制度において創業支援特例を受けた件数	20件/年	34件/年	17件/年	117,832	実績17件(4月1件、5月2件、6月4件、10月1件、11月3件、12月2件、1月2件、2月1件、3月1件)	◎	創業資金の利用件数は年々増加していますが、「町田創業プロジェクト」の創業支援特例を利用した方は、創業資金全体の2割程度となっており、「町田創業プロジェクト」による特例制度の周知を強化する必要があります。

「町田市産業振興計画19-28」前期実行計画 2020年度取り組み結果

※凡例  
【評価】  
◎ 予定以上に進んでいる  
○ 予定通りに進んでいる  
△ 予定通りに進んでいない

施策	個別施策名	項番	指標	目標値 (2023年度)	2019年度 達成状況	2020年度			総括(2020年度の評価の要因及び2021年度以降の課題)	
						達成状況	市の事業費 (千円)	取り組み内容(達成状況の内訳)		評価
(1)新分野・新技術への進出を後押し	①産業財産権に関する啓発・取得の支援【拡充】(★)	12	(1)産業財産権取得に対する補助件数	12件/年	15件/年	17件/年	1,053	補助件数:17件(特許出願6件、特許審査請求2件、意匠出願2件、商標出願5件、実用新案出願2件)	◎	2023年度の目標値12件を上回る17件を支援しました。これまで補助事業を利用したことのない事業者に対する周知を検討します。
		13	(2)啓発事業(相談会・セミナー等)件数	5件/年	1件/年	4件/年	367	知財無料相談会(毎月第2木曜日(4~6月、2021年1月は中止)) まちだキッズ発明体験教室(5月、10月実地、3月ハイブリット) 町田商工会議所工業部会×弁理士会 知的財産権オンラインセミナー(12月) 知的財産セミナー2020(3月オンライン)	○	2020年度目標値4件のセミナーを開催しました。知財を身近に考えてもらえるようなテーマのセミナーを実施し、市内事業者の知財取得を支援します。
	②環境変化に応じた商業事業者等の販売促進の支援【拡充】(★)	14	(1)新たな販売手法(キャッシュレス、EC関連等)に関するセミナーの実施件数	2件/年	7件/年	2件/年	116	町田市主催 JPQR事業者向け説明会・申込会(8月) 町田市商店会連合会主催 JPQR事業者向け説明会・申込会(10月)	○	新型コロナウイルス感染防止策として関心が高まっていたキャッシュレス決済に関するセミナーを開催し、2020年度の目標値2件を達成しました。2021年度以降は、引き続き、事業者ニーズや社会環境の変化に応じたセミナーを開催します。
		15	(2)新たな販売手法の導入支援の実施	実施	未実施	実施	1,683,371	町田市内の対象店舗において、キャッシュレス決済「PayPay」を行った消費者に対してプレミアムポイント(決済額の20%)を付与する「いこいこ町田! PayPay使って「うふふ」な買い物 最大20%戻ってくるキャンペーン」を実施 事業期間:2020年12月1日~2021年1月31日	○	キャンペーンの実施により、キャッシュレス決済(スマートフォン等を利用したQRコード決済)の普及促進を行いました。2021年度以降は、引き続きキャッシュレス決済の促進や、その他新たな販売手法の導入支援の実施を検討します。
		16	(1)新しいビジネス手法や新技術の導入に関する情報提供の実施件数	1件/年	0件/年	1件/年	72	新しいビジネス手法の情報提供として、サブスクリプションビジネスセミナーを開催(3月)	○	新型コロナウイルス感染症の影響による社会情勢を踏まえ、「新しい生活様式」に対応したビジネス手法を情報提供する必要があります。
	③新しいビジネスモデルや新技術の導入に挑戦する事業者を支援【拡充】(★)	17	(2)実証実験の支援件数	2件(累計)	0件(累計)	3件(累計)	1,775	3事業者(3件)が実施した実証実験事業(10月~3月)に対し、新商品・新サービス開発事業補助金を交付(3月)	◎	2023年度目標値2件(累計)を上回る3件を支援しました。2021年度は、2020年度結果から認識した課題(①商品開発経費自体が負担、②市内では実証実験場所の確保が困難)を解決するため、補助制度を改正します。
		(2)独自の「強み」を磨く取り組みをサポート	①自社の技術を生かし、競争力を高める取り組みを支援【拡充】	18	(1)新商品・サービスの認定件数(トライアル発注認定件数)	48件(累計)	38件(累計)	40件(累計)	695	トライアル発注認定 2事業者・2商品を認定(9月)
19	(2)ビジネスアドバイザー等の派遣を活用した延べ事業者数			9件(累計)	0件(累計)	0件(累計)	なし	東京都中小企業振興公社「ニューマーケット開拓支援事業」の案内	△	トライアル発注認定事業者に対し、アドバイザー派遣支援を含む、東京都中小企業振興公社「ニューマーケット開拓支援事業」の案内を行いました。活用した事業者はいませんでした。
②町田の特色や強みを生かした商品・サービスの開発、ブランド化の促進【継続】	20		(1)まちだ名産品のれん会のイベント出店件数	15件	15件	1件	0	1件(3月、1件)	△	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント自体がほとんど開催されていません。コロナ禍において名産品をどのようにPRしていくか検討する必要があります。
	21		(2)町田市私の好きなお店大賞受賞店舗数	110件(累計)	88件(累計)	91件(累計)	694	1/22審査会、1/25受賞店舗3店舗決定、3/25表彰式	△	2020年度は、2019年度と比較して1店舗少ない、3店舗を選出しました。地域サイトへの広告掲載による認知度の向上や、投票者へ抽選で商品券を進呈したこともあり、投票数自体は増加傾向にあります。2019年度に過去に選出した6店舗が閉店したことで、2023年度の目標達成に向けたペースを下回っています。2021年度以降については、引き続き投票者を集め、魅力あふれる店舗の選出を進めます。
	22		(3)まちだシルクメロンを活用した認定商品数	15件(累計)	13件(累計)	13件(累計)	34	2商品(まちだシルクメロンスムージ、東京シルクメロンキャンディ(ミルク味))を新たに認定。東京シルクメロンキャンディについて味別に認定していたが、1つの商品として認定したため、商品数の増減なし。	◎	2020年度は2商品を認定しました。まちだシルクメロンの認知度も高く、新商品開発を検討する事業者が増えていることもあり、2023年度の目標達成に向けたペースを上回っています。2021年度以降については、引き続き、事業PRを行い、申請者数の増加を図ります。
③営業支援や展示会出展支援を通じた販路拡大の促進【拡充】	23	(1)各種見本市・展示会等出展支援件数	20件/年	24件/年	14件/年	2,138	見本市出展支援 14件(国内14件、海外0件)※うちオンライン開催分3件	△	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの見本市が中止となりました。多様化する産業見本市の開催方法に対応した支援を検討します。	
	24	(2)ビジネスアドバイザー等の派遣を活用した延べ事業者数【再掲】	9件(累計)	0件(累計)	0件(累計)	なし	東京都中小企業振興公社「ニューマーケット開拓支援事業」の案内	△	トライアル発注認定事業者に対し、アドバイザー派遣支援を含む、東京都中小企業振興公社「ニューマーケット開拓支援事業」の案内を行いました。活用した事業者はいませんでした。	
(3)異業種・異分野との連携による新たな価値の創出	①異業種・異分野との連携機会の創出【継続】	25	(1)交流会の開催回数	8件/年	9件/年	7件/年	100	南西フォーラムオンラインミニセミナー(全3回)、第43回南西フォーラム(2月) 町田・相模原・八王子広域ビジネス交流会(10月) まちだイチオシ市場展示会(12月) ビジネスコンテスト(2月) ※MachiBiz2020「みらい会議」(11月)中止 ※南西フォーラム(上半期分)中止 ※まちだイチオシ市場展示会(3月)中止	△	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くのイベントが中止となり、2020年度目標値8件を達成することができませんでした。2021年度以降は、交流会の開催手法を検討する必要があります。
		26	(2)連携による新たな価値の創出に関する支援【拡充】(★)	44件	25件	25件	0	農商工連携:0件、ビジコン:0件、知財マッチング:0件	○	2020年度は、農商工連携、ビジネスアイデアコンテスト、知財マッチングによる新規商品の開発はありませんでした。2021年度以降は、農商工連携については、引き続き、連携希望の事業者に対して、個別に連携を支援します。

「町田市産業振興計画19-28」前期実行計画 2020年度取り組み結果

※凡例  
【評価】  
◎ 予定以上に進んでいる  
○ 予定通りに進んでいる  
△ 予定通りに進んでいない

施策	個別施策名	項番	指標	目標値 (2023年度)	2019年度 達成状況	2020年度			総括(2020年度の評価の要因及び2021年度以降の課題)		
						達成状況	市の事業費 (千円)	取り組み内容(達成状況の内訳)		評価	
(1) 安定した事業継続をサポート	①コスト削減や売り上げ向上の取り組みを支援【継続】	27	(1) 町田商工会議所経営指導員の巡回・窓口相談件数	3,200件/年	3,278件/年	3,752件/年	1,700	3,752件(窓口3,318件、巡回434件)	◎	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、持続化補助金等の経営相談が増加したため、目標を上回っています。2021年度以降については、引き続き、事業者への相談に対応します。	
		28	(2) 町田商工会議所経営講座の受講者数	900人/年	648人/年	520人/年	1,300	集団講座357人(全20回)、個別講座163人(全17回) コロナ対策として、集団講座定員90名から30名に変更	△	2020年度は、新型コロナウイルス対策として、集団講座の定員を90名から30名に変更したこともあり、目標を下回っています。2021年度以降についても、引き続き、経営者が抱える問題の解決につながる講座を開催し、受講者の増加を図ります。	
	②業務の効率化・生産性向上を促進【拡充】	29	(1) クラウド会計導入支援件数	20件(累計)	18件(累計)	18件(累計)	0	2018年度7件、2019年度8件、2020年度3件	◎	2020年度は、3件導入し、2023年度の目標達成に向けたペースを上回っています。2021年度以降についても、引き続き、導入支援を行います。	
		30	(2) 「先端設備等導入計画」認定件数	120件(累計)	45件(累計)	47件(累計)	0	新規認定2件	△	2020年度は、新規認定は2件となり、2020年度時点の累計目標値120件を大きく下回る47件となりました。当初2020年度末までとなっていた固定資産税をゼロとする特例の適用期間が2022年度末まで延長となったため、引き続き制度の周知を行います。	
	③事業継続の課題解決に向けた取り組みを支援【拡充】	31	(1) 町田商工会議所専門相談の相談者数	80人/年	93人/年	67人/年	2,660	労務(社労士):12/税務(税理士):9/登記(司法書士):4/法律(弁護士):24、特許等(弁理士等):5、経営・金融(診断士):11/創業:2	△	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、対面による相談が減ったこともあり、目標を下回っています。引き続きニーズが高い専門相談に対応するため、2021年度以降も、事業者の課題解決に向けて積極的に支援を行います。	
		32	(2) 危機管理対策に関するセミナー・ワークショップ等の実施件数	1件/年	2件/年	0件/年	0	2020年度実施件数無し	△	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、セミナーを開催しませんでした。2021年度以降については、危機管理対策として、サイバーセキュリティに関するセミナーを開催します。	
	(2) 次代を担う人を育てる	①将来を担う人材の確保を支援【拡充】(★)	33	(1) 健康経営に関する情報提供の実施	1回/年	1件/年	2回/年	0	健康経営オンラインセミナー(6月 1回)、健康経営セミナー(9月 1回)	◎	健康経営という言葉は少しずつ浸透してきていますが、定期的に周知や啓蒙活動を行う必要があります。
			34	(2) 人材確保・定着に向けた新しい支援策の実施	実施	実施	未実施	0	就職面接会in町田(中止)	△	新型コロナウイルス感染症の影響により、6月開催から、2021年2月開催へと延期しましたが、緊急事態宣言の発令により中止となりました。参加企業の雇用機会を確保するために、開催方法等を検討する必要があります。
		②人材育成やキャリア形成に関する支援【継続】	35	(1) キャリア形成・人材育成研修の開催回数	1回/年	1回/年	0回/年	0	新入社員研修(4月)新型コロナウイルス感染症の影響により中止	△	コロナ禍にあっても開催することができるように、開催方法を検討する必要があります。
			36	(2) 後継者育成に向けたセミナー等の開催	1回/年	1回/年	0回/年	0	MachiBiz2020「みらい会議」(11月)新型コロナウイルス感染症の影響により中止	△	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、セミナーを実施しませんでした。2021年度以降については、引き続き、後継者育成を目的とした活動を行います。
③事業承継に対する早期の対策の促進【拡充】(★)		①事業承継セミナー開催件数	37	(1) 事業承継セミナー開催件数	4回/年	3回/年	1回/年	0	事業承継セミナー(3月オンライン)	△	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標を下回りました。2021年度以降については、引き続きセミナーの開催方法等検討し、情報提供を行っていきます。
			38	(2) 事業承継支援に関する一括した情報発信	実施	実施	実施	116	広報まちだ、市HP、商工会議所NEWS等で、2020年度新設の補助金を含む支援内容の発信	○	2023年度目標値(実施)を達成できました。各広報媒体にて支援に関する周知を行いました。2021年度以降についても、引き続き広報を行うとともに、支援必要とする市内事業者に対する周知方法を検討します。
	②事業承継や後継者育成に関するニーズに応じた支援【拡充】(★)	39	(1) 支援ネットワークの構築	構築完了	構築完了	構築完了	0	ネットワーク構成機関の情報交換会を開催(5月)	○	2023年度目標値(構築完了)を達成しました。2021年度以降についても、引き続き、ネットワーク構成機関の情報交換会を実施し、情報共有等を行います。	
		40	(2) 後継者育成に向けたセミナー等の開催【再掲】	1回/年	1回/年	0回/年	0	MachiBiz2020「みらい会議」(11月)新型コロナウイルス感染症の影響により中止	△	2020年度は、新型コロナウイルスの影響により、セミナーを実施しませんでした。2021年度以降については、引き続き、後継者育成を目的とした活動を行います。	
③事業承継マッチングや事業承継手続きに関する支援【拡充】(★)	(1) 市融資制度の事業承継メニュー活用件数	41	(1) 市融資制度の事業承継メニュー活用件数	10件(累計)	21件(累計)	3件/年 24件(累計)	117,743	親族承継2件、従業員承継1件	◎	2019年度から実施している事業承継資金は、2020年度は3件となり、2019年度の21件から大幅に減っています。引き続き、金融機関やセミナー等で周知を行う必要があります。	
		42	(2) ネットワークによる市内事業者の事業承継マッチング件数	12件(累計)	2件(累計)	10件(累計)	137	2020年度実績8件	◎	2020年度は、8件のマッチングを支援し、2023年度の目標達成に向けたペースを上回っています。2021年度以降については、引き続き、ネットワークによる連携を強化し支援に取り組めます。	

「町田市産業振興計画19-28」前期実行計画 2020年度取り組み結果

※凡例  
【評価】  
◎予定以上に進んでいる  
○予定通りに進んでいる  
△予定通りに進んでいない

施策	個別施策名	項番	指標	目標値 (2023年度)	2019年度 達成状況	2020年度			総括(2020年度の評価の要因及び2021年度以降の課題)	
						達成状況	市の事業費 (千円)	取り組み内容(達成状況の内訳)		
4 ビジネスしやすく、働きやすいまちづくり	(1)働きやすいまちづくりの推進	①多様な働き方を実現するための環境づくり【拡充】(★)	(1)働き方に関するセミナー等の実施回数(市内開催)	20回(累計)	7件(累計)	12回(累計)	0	シニア生涯ワーキングセミナー(11月、3月) 再就職を目指す女性のための職業訓練5日間コース(7月、9月、11月、3月) 労働者向けセミナー(9月) 男女雇用平等セミナー(10月) 使用者向けセミナー(1月)	◎	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、セミナーは予定だった3回のうち1回が中止となりました。参加希望者が多いセミナーであるため、開催方法等を検討して、開催回数を確保する必要があります。
			(2)シェアオフィス等の立地件数	2件(累計)	2件(累計)	5件/年 7件(累計)	0	町田市中心市街地活性化奨励制度は、引き続き、市ホームページやパンフレットで周知	◎	目標値である2件の立地を達成していますが、引き続き、町田市中心市街地活性化奨励制度の周知を図る必要があります。
	(2)「選ばれるまち」としての魅力を高める	②心地よく働き続けることができる環境づくり【継続】	(1)町田市勤労者福祉サービスセンター会員事業所数	930事業所	877事業所	799事業所	22,000	加入促進キャンペーン 1月~3月 未入会の事業所へのダイレクトメール送付 パートタイム従業員の加入促進(改正パートタイム労働法の中小企業適用をPR)	△	コロナ禍における休業・廃業等により、会員事業所数が2019年度と比べて減少しました。
			①事業者サポート体制の充実【拡充】(★)	(1)事業者サポート体制の構築に向けた調査・検討	方向性の決定	検討	方向性の決定	2,496	町田市公共施設再編計画に基づき、町田新産業創造センターの建替え・複合化に関する方向性を決定(3月)	○
		②多様な資金調達の支援【拡充】	(1)市融資制度の事業承継メニュー活用件数【再掲】	10件(累計)	21件(累計)	3件/年 24件(累計)	117,743	親族承継2件、従業員承継1件	◎	市融資制度の事業承継メニュー活用件数は、累計で24件となりました。引き続き、金融機関やセミナー等で制度の周知を行う必要があります。
			(2)クラウドファンディングの支援件数【再掲】	10件(累計)	3件(累計)	4件/年 7件(累計)	450	町田新産業創造センターの支援により、4件実行	○	2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、例年、年に1~2回開催しているセミナーを開催することができませんでした。今後は、セミナー等を継続的に開催し、クラウドファンディングの普及啓発や、町田新産業創造センターによる支援を周知を図り、支援件数の増加につなげます。
		③市内におけるオフィスや工場の新設・規模拡大を支援【継続】	(1)企業等立地件数	10事業者(累計)	2事業者(累計)	2事業者(累計)	4,288	新規立地0件(制度に関する問い合わせ3件) 指定済みの2事業者に対し、奨励金を交付	△	2020年度は制度に関する問い合わせはあったものの、新規立地には至りませんでした。引き続き、東京都企業立地相談センター等と連携しながら、奨励金制度の周知を図ります。
		④町田の特色や強みを生かした事業者の集積を促進【拡充】(★)	(1)シェアオフィス等の立地件数【再掲】	2件(累計)	2件(累計)	5件/年 7件(累計)	0	町田市中心市街地活性化奨励制度は、引き続き、市ホームページやパンフレットで周知	◎	目標値である2件の立地を達成していますが、引き続き、町田市中心市街地活性化奨励制度の周知を図る必要があります。
		⑤町田で働く魅力の発信【拡充】(★)	(1)子どもや学生を対象とした職業体験等の実施回数	4回/年	5回/年	14回/年	2,796	まちだキッズアントレプレナープログラム IT教室(8月 6回) マネー教室(9月 1回) 発明体験教室(10月 1回) 子ども起業塾(11月 1回) まちだキッズ発明体験教室(5月、3月 2回) まちだ未来ビジネスプランコンテスト(2月 1回) 高校生向けセミナー(1月、2月 2回)	◎	2020年度は、町田新産業創造センターにおいてインターンシップの受け入れを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。「まちだキッズアントレプレナープログラム」は応募者が多かったため、開催回数を増やして対応しました。また、学校との連携事業においては、学校ごとに温度差があるため、個別にアプローチをすることで、関係強化を図ります。
			(2)職住近接等、町田で働く魅力のPR	実施	実施	未実施	0	就職面接会in町田(中止)	△	新型コロナウイルス感染症の影響により、6月開催から、2021年2月開催へと延期しましたが、緊急事態宣言の発令により中止となりました。
		⑥産業支援に関する有効な情報発信【拡充】(★)	(1)事業者ニーズに即した情報発信の仕組みの構築	構築	検討	構築	0	「よい仕事おしネットワーク」を活用した情報発信	○	「よい仕事おしネットワーク」を通じ、町田市の情報を発信することができました。今後も引き続き、町田市の様々なイベント情報等を発信、周知する必要があります。
	(3)まちの賑わいを生み出す	①コト・トキ・モノ消費を楽しむことができる「商店街」の育成支援【拡充】	(1)商店会のイベント・活性化事業数	46件/年	42件/年	14件	8,235	45件(イベント39件、活性化事業3件、地域連携事業3件)に交付決定を行い、中止となった31件を除く、14件(イベント13件、活性化事業1件)実施	△	2020年度は、新型コロナウイルスの影響感染症の影響により、イベント等の中止があり、目標を下回りました。2021年度以降については、引き続き、商店会への支援を実施します。
(2)商店会に専門家を派遣した案件数			60件(累計)	42件(累計)	8件/年 50件(累計)	621	2018年度28件、2019年度14件、2020年度8件	○	2020年度は、8商店会への支援を実施し、2023年度目標を達成できるペースで進捗しています。2021年度以降については、引き続き、商店会への利用を呼び掛ける必要があります。	
②町田の産業の魅力発信【継続】		(1)イベント(「キラリ☆まちだ祭」等)の来場者数	150,000人/年	135,154人/年	0人	0	キラリ☆まちだ祭2020(11月)は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止	△	2020年度及び2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。	